

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
ICT 保育 I	演習	1 単位	杉本 正和・朝倉 民枝・林 幹士

記載不要

**【授業のテーマ及び到達目標】**

授業のテーマ:ICT(Information and Communication Technology)保育

到達目標

- ・ICT 保育とは何かを説明することができる。
- ・保育実践において、ICT を活用することを実行できる。
- ・ICT を保育で活用できる場面について、判断することができる。

**【授業の概要】**

ICT 保育の授業では、保育内容と保育者の業務の効率化という2つの観点でICTの活用について考える。現在の保育においては、ICTをいかに活用するのかを、考えることが必要になる。

ICT 保育とは何かについて学習していく。ICTを活用した保育実践を知ること。保育におけるICT活用方法について検討する。ICTを用いた保育実践をつくりだしていく。そして、ICTを活用した保育を実践する。この授業を通して、ICT保育に興味を持つことができる。

**【全体の授業計画・内容】**

1. 授業計画・内容:ガイダンス(担当:林)

事前学修課題:シラバスを熟読し、関係した情報を収集する。【0.5 時間】

事後学修課題:配布された資料を各自でまとめて理解する。【0.5 時間】

2. ICT 保育の紹介(担当:林)

事前学修課題:ICT 保育についての資料を読んでおく。【0.5 時間】

事後学修課題:ICT を活用した保育について、まとめる。【0.5 時間】

3. ICT 保育を知る(担当:林)

事前学修課題:ICT 保育についての資料を読んでおく。【0.5 時間】

事後学修課題:ICT 保育について、まとめる。【0.5 時間】

4. ICT 保育を調べる(担当:林)

事前学修課題:ICT 保育についての資料を読んでおく。【0.5 時間】

事後学修課題:ICT 保育について、まとめる。【0.5 時間】

5. 保育実践におけるICT活用方法について(担当:林)

事前学修課題:保育実践におけるICT活用方法についての資料を読んでおく。【0.5 時間】

事後学修課題:保育実践におけるICT活用方法について、まとめる。【0.5 時間】

6. 保育者の業務効率化をするためのICT活用方法について(担当:林)

事前学修課題:保育業務支援ソフトについて、調べておく。【0.5 時間】

事後学修課題:保育業務支援ソフトについて、まとめる。【0.5 時間】

7. ICT 保育の指導案作成(担当:林)

事前学修課題:指導案作成についての資料を読んでおく。【0.5 時間】

事後学修課題:作成した指導案をもとに保育実践を行う。【0.5 時間】

<p>8. ICT 保育実践のための教材準備(担当:林)</p> <p>事前学修課題:作成した指導案に基づき必要な教材を準備しておく。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:作成した指導案をもとに保育実践を行う。【0.5 時間】</p>
<p>9. ICT 保育実践(担当:林)</p> <p>事前学修課題:ICT 保育実践におけるねらいを明確にしておく。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:ICT 保育実践について、振り返る。【0.5 時間】</p>
<p>10. 特別支援における ICT 保育実践(担当:林)</p> <p>事前学修課題:特別支援における ICT 保育の活用について、考えておく。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:特別支援における ICT 保育の活用について、まとめる。【0.5 時間】</p>
<p>11. ハイブリッド保育～9割のアナログ保育と1割のデジタル保育～の実践事例紹介と意見交換(担当:杉本)</p> <p>事前学修課題:幼少期の ICT 活用を実践している保育や教育の事例を調べておく。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 保育の幅を広げるカリキュラムを創造してみよう。【0.5 時間】</p>
<p>12. 幼児向けアプリの活用(担当:林)</p> <p>事前学修課題:幼児向けアプリについて、調べておく。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:幼児向けアプリについて、まとめる。【0.5 時間】</p>
<p>13. 幼児向けおはなしづくりアプリの活用(担当:朝倉)</p> <p>事前学修課題:自身が幼児期に好きだった絵本の書名等を調べ、理由をまとめておく。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:おはなしづくり活動の概要や意義を、まとめる。【0.5 時間】</p>
<p>14. 幼児向けおはなしづくりアプリの活用実践(担当:朝倉)</p> <p>事前学修課題:作成する絵本のストーリーを、考えておく。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:作成した絵本を幼児に読み聞かせ、反応を観察する。【0.5 時間】</p>
<p>15. 試験およびまとめ(担当:林)</p> <p>事前学修課題:これまでの授業で学んだことをまとめる。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:試験での課題について、復習する。【0.5 時間】</p>
<p><b>【学習のあり方】</b></p> <p>ICT 保育について、調べておくこと。保育において ICT を活用できる場面を考える。保育における ICT の重要性を意識して、保育者としていかに ICT を活用していくのかを考えていく。</p>
<p><b>【成績評価】</b></p> <p>試験(50%)・レポート(50%)</p>
<p><b>【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】</b></p> <p>保育者として ICT 保育を実践していくうえで必要なことについてアドバイスをを行う。ICT 保育の実践を通して、ICT 保育を実践するうえでの課題を受講者全員で共有できるようにする。</p>
<p><b>【テキスト】</b></p> <p>特になし</p>
<p><b>【参考文献】</b></p> <p>授業時に適宜紹介する。</p>
<p><b>【実務経験の有無】</b></p> <p>小学校教員と保育園園長として、さまざまな実践を重ねた経験から、ICT のよりよい活用が、教育や保育の本質を向上させること、幼少期に重要な好奇心を伸ばしていくこと、さらに、働き方改革につながることなどを、実践事例を通して伝えていきたい。(杉本)</p>

TV 子ども番組の CG 制作や人工生命プロジェクト参画などを経て、子どものためのソフトウェア開発を始めて 20 年近くになる。ICT を創作に活かすおはなしづくり活動の概要や意義について、実践をまじえながら伝える。(朝倉)